

2023 年 3 月 1 日

日本臨床細胞学会
地域連携組織長 各位

公益社団法人 日本臨床細胞学会
理事長 佐藤之俊
地域連絡委員会委員長 伊藤 潔

子宮頸がん検診推進活動支援について

前略

現在、日本臨床細胞学会は公益社団法人として認可されておりますが、公益目的事業が全支出の50%以上あることも要件の一つとされています。このため、地域連絡委員会では、地域連携組織に対する活動支援として、これまで皆様のご尽力により全国規模で展開されてきた「子宮頸がん検診推進活動:子宮の日」を支援する活動費を予算化し、2014（平成26）年度より助成金として毎年交付しております。

この活動は、主に検査士の方々が中心となって実施されておりますが、今後、各都道府県の地域連携組織の活動として更に幅広く推進していただき、これからも活動の継続をお願いしたく存じます。

既に来年度に実施を企画している地域連携組織におかれましては、ぜひとも、同封の「助成金申請書」をご提出していただきますようお願い申し上げます。

また、子宮の日の活動内容は、細則にも記載されておりますが、本学会のホームページで一部公開予定であることを予め申し添えます。

草々

【子宮頸がん検診推進活動（子宮の日）助成金申請書の提出について】

2022 年度より申請方法が変更となりました。アンケートフォームより申請内容を入力の上、申請していただきますようお願い申し上げます。

■申請書アンケートフォーム

<https://www11.webcas.net/form/pub/jscc/joseikinshinsei>

■アンケートフォームが利用できない方は、リンクより書類をダウンロードし専用メールアドレスへ送付していただきますようお願い申し上げます。

助成金申請書ダウンロード → [こちら](#)

1. 「助成金申請書」フォームに必要事項を記載し、申請内容をご送付ください。

提出締切日：2023 年 3 月 31 日（必着）※締切厳守

書類の提出が期日まで難しい場合は、締切日までにメールで提出日の希望をお送りいただきますようお願い申し上げます。 メールアドレス：jscc-josei@jscc.or.jp 宛

2. 「助成金申請書」が受理された地域連携組織には「成果報告書」・「収支明細書」「助成金振込口座情報」記載用のフォームアドレスを改めて送付させていただきます。
3. 助成金につきましては、5 万円を上限とし、5 万円に満たない場合には収支明細書に記載された実費分を助成額とさせていただきます。例えば、総支出が 4 万 3 千円の場合助成額も 4 万 3 千円となります。
4. 本活動内容の一部は、細則に記載されているとおり、本学会のホームページで公開予定であることを予めご了承ください。
5. 問い合わせはメールまたは FAX での対応となります。
メールは「子宮の日」専用アドレス：jscc-josei@jscc.or.jp 宛にご連絡いただきますようお願い申し上げます。（FAX：03-5577-4683）